

物流改善の考え方・進め方 (基本編)

～新任管理者のための物流入門講座～

研修のねらい

人手不足が深刻化する一方、IoTやAIをはじめとした技術革新やeコマースによる物流量の拡大といった経営環境が変化の中で、企業における物流機能はより重要性を増しています。そのため、物流担当の管理者やリーダーには、物流マネジメントや現場改善を推進する役割が求められています。

本研修では、物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解した上で、企業の物流に携わる際に知っておきたい物流コスト管理や物流改善技法の考え方、実務での使い方について事例を通して学びます。

研修のポイント

- 物流業界の現状や今後の展望について学びます。
- 物流コスト管理を通じた生産性向上や働き方改革への取り組み方を学びます。
- 他社事例を参考に自社課題の整理ができます。

研修期間

2022年11/24(木)～25(金)
(2日間・14時間)

対象者

管理者、新任管理者

- 物流効率化を考える製造業・流通業の方
- 物流機能の見直しや業務改善を検討する物流業の方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容
11/24 (木)	8:50～9:00	オリエンテーション	
	9:00～17:00	物流業界を取り巻く環境の変化	物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解した上で、物流効率化のあり方を学びます。 ● 物流の重要性と管理の必要性 ● 物流の基礎的な概念、用語、知識 ● サプライチェーンマネジメント (SCM) による経営高度化 ● 国の物流施策の主要動向 (人手不足対策、物流効率化対策等)
11/25 (金)	9:00～17:00	物流の実態の見える化 (演習)	業務効率化のために必要な現状可視化の代表的な手法として、「物流コスト」の算定手法を学び、演習を交えてその活用方法を学びます。 ● 物流業務の効率化の考え方と進め方 ● 物流コストの考え方と計算方法
		物流業務の改善の進め方 (演習)	物流の諸機能を再確認しつつ、物流改善の考え方・進め方について演習を交えて学びます。 ● 物流の諸機能—輸送・保管・荷役— ● 物流改善の着眼点 (在庫管理、品質・安全管理) ● 物流改善の技法 (IT活用含む)
	17:00～17:10	自社の物流改善の検討 (演習)	研修のまとめとして、自社物流の問題点を整理し、管理者として職場での改善活動にどのように関わるかを考えます。 ● 物流業界の新たな環境変化規制の動き ● 自社の物流の問題点の洗い出し ● 自社の物流改善テーマの抽出 ● 管理者としての今後の取り組み
	17:00～17:10	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



合同会社サプライチェーン・ロジスティクス研究所

代表社員 久保田 精一 (くぼた せいいち)

(財)日本システム開発研究所、(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所にて物流分野の調査研究・コンサルティングに従事。荷主および物流事業者に対する物流コスト管理導入の支援、物流KPIの導入支援や国・地方自治体の調査研究を実施。日本物流学会会員、運行管理者(貨物)、城西大学 非常勤講師。

受講申込書

※すべての項目をもれなくご記入ください。

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒	-	都道府県		
TEL	-	-	FAX	-	-
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他(具体的に)				
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数
研修情報の入手先	1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関 9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他()				
事務連絡担当者	フリガナ 氏名	部署・役職	担当者E-mail		

反社会的勢力でないことの確約について

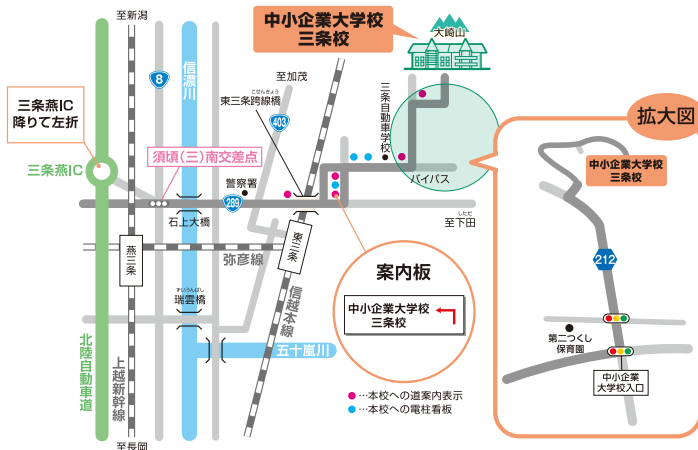
当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

コース No. 46 コース名 物流改善の考え方・進め方(基本編)

受講者情報	フリガナ	年齢	性別	所属部署	役職(役職を記載の上該当区分に○)
	氏名	歳	男・女		(代表者・役員・管理者・管理者候補等)
	緊急連絡先 TEL (携帯・自宅等)	留意事項	車椅子利用・その他()		
	入寮申込み	期間	月 日 から 月 日 まで (泊 日)		

する・しない (入寮する場合は必ず記入してください→)

◆ 会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」……………7.4km(約25分)
 - 国道8号線「須頃(三)南交差点」……………7.1km(約25分)
- ※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」……………7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」……………3.8km(タクシー約10分)

注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を1社3名までに調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講申込における個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆ 受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業種	資本金	従業員数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
(※) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 研修の申込み方法

受講申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。
三条校ウェブサイトからのお申込みもできます。

◆ 宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、受講申込書下段の入寮申込欄に必要事項をご記入の上、お申込みください。

施設 / 宿泊室のほか、談話室・浴室・読書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。

寮費 / 1泊朝食サービス付2,500円(税込)

※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。

食事 / 昼・夕食合わせて1,300円程度

駐車場 / 無料(100台収容可能)

◆ 受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様あてに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』と『受講料振込用紙』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。

※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



この印刷物は「グリーン購入法」に適合した再生紙を使用しています。